



ひよどりっ子

第57号
R5.2.4

ひよどり台青少年育成協議会
発行責任者：会長 林 喜久治

TEL・FAX：743-0798
編集・印刷：株式会社 北 欧

子供たちの笑顔と幸せな未来のために

ひよどり台小学校 養護教諭 田淵 里美

4月からひよどり台小学校に赴任しました、養護教諭の田淵里美と申します。よろしくお願いたします。

ひよどり台小に勤めることが分かったとき、「ひよどり台」という穏やかな響きにとてもうれしい気持ちになりました。初めてひよどり台小に来た日から、今も変わらず、毎日ワクワクした気持ちで坂道を登っています。今日はどんな1日になるのかな。子供たちとどんな話をしようかな。大きなけがや病気がなく、みんな元気に過ごせるといいな、そんなことを思いながら歩いています。

ひよどりっ子は笑顔が素敵で優しく素直な子供たちだと感じることが多いです。きっと育ってきたなかで、たくさんの笑顔や優しさや思いやりに触れて身に付いているのだと思います。

ひよどり台小には、毎日たくさんの地域の方が来校して、見守ってくださったりサポートしてくださったりしていることも、子供たちにとても温かく伝わっていると思います。いつもありがとうございます。

優しく素直なひよどりっ子ですが、時にはしんどくなったり困ったりして保健室に来ることもあります。そんな時は、ゆっくりと話を聴き、考え方や行動をどうしたら前向きになれるか、笑顔になってほしいと思いながらかかわっています。そっと寄り添ったり一緒に考えたりできる保健室でありたいと思っています。

さて、私はNHKの朝ドラ「舞いあがれ!」にはまって、毎日録画して見えています。主人公の舞が、小学校3年生の時、祖母に預けられて、島で暮らすことになりました。体が弱く引っ込み思案な舞が、たくさんのことを経験して成長していくという話です。

ある時、舞は友達の大切な扉を壊してしまいました。「私な、何やってもうまいことできへんねん」と落ち込む舞に、祖母が「できんことは、次、できるようになればよか。そっでな。できんならできること探せばよかとぞ」と励まします。またある時は、ジャムを瓶に入れる手伝いで、舞はジャムを瓶にうまく入れる

ことができませんでした。でも祖母は「手伝いばしてくれて、助かったとき。失敗することは、悪かことじゃなか。舞は自分で手伝いばするち決めて、最後までできたやろ。すごかことぞ」と、失敗したことも良い経験とし、自分で決めたこと、手伝ってくれたこと、最後までやり遂げたことを認めてねぎらいます。このやり取りがとても心に残っています。

このドラマに学ぶことがたくさんあります。つつい、できないことに目がいってしまうこともありますが、努力していることや、できること得意なことを探していることを認めて励まして、子供たちが笑顔になるような言葉をかけていきたいと思います。

子供時代は、自立するまでの練習期間だと思います。楽しいことうまくいくことだけではなく、時には失敗したり、悩んだりすることもあります。私自身も子育てをするなかで、幸せなこともたくさんありますが、関係性がうまくいかず苦しい時期もありました。親子でも性格の傾向や価値観の違いがあるのが当然にも関わらず、私の正しさを押し付けていたのではないか。もっと、あなたはどうしたいの？ どうなりたいの？ と子供の願いや思いを聴いて、黙って見守り、応援できたらよかったと反省します。

子育ては長い道のりです。大人も困ったときは、誰かに話を聴いてもらったり、一緒に考えてもらったりすることで気持ちも楽になることもあります。学校がいつでも相談してもらえる存在でありたいと思います。

これからも、子供たちが、好きなことや得意なこと、やってみたいと思うことを見つけて、幸せな未来につながるよう、地域の方、保護者の皆様、私たち教職員が手を携えて、子供たちを見守り支えていけたら幸せです。今後ともよろしくお願いたします。



ふれあい 春の子どもまつり

子ども達が準備したゲームコーナー、吹奏楽演奏などがあります。たくさんお友だちをさそって遊びに来てくださいね。



日時 3月30日(木)
午後から

場所 ひよどり台中央公園

※ただし、新型コロナウイルス感染拡大に伴って中止になる可能性もございます。

中学校行事報告

神戸市立鶴台中学校 生徒指導担当 藤田 哲也

今年度の主な学校行事を報告させていただきます。

【修学旅行】東京方面 5/19(木)～5/21(土)

コロナ禍で当初予定の沖縄方面ではなかったものの、3年ぶりに2泊3日での修学旅行で東京方面に行きました。

3年生にとっては中学生生活で最初で最後の宿泊行事になりました。

1日目は東京スカイツリーの大きさにびっくりし、都内班別活動で浅草の浅草寺でおみくじを買ったり煙を浴びたり東京の下町を堪能しました。

2日目はもっとも楽しみにしていた、東京ディズニーシーで朝から夜の花火まで目いっぱい楽しみました。興奮のあまり寝付かれなかった子もいたようです。

そして最終日はフジテレビと原宿竹下通りでの班

別での活動。いつもテレビで見る風景が目の前に広がっていることに感動を覚えたりと思いきり東京を楽しんだ3日間でした。



【体育会】9/23(金)

3年ぶりに全校生そろった体育会を行うことができました。

大玉転がしや力自慢などの競技に全力を注ぎました。そして最後の全員リレーでは、全学年全クラスそろってのリレーになりました。ハンディキャップを設けているにもかかわらず、最後は3年生が勝利し最高学年の貫禄と力強さを示しました。1、2年生にとっても素晴らしい上級生の姿を見ることができ、今後の学校生活に活かせる学校行事となりました。



【文化祭・合唱祭】10/22(土)

こちらも、保護者の入場制限はあったものの3学年みんながステージ鑑賞できました。これまでの合唱コンクールでクラスが競うという形から合唱祭という形で学年全員そろって一つの曲を仕上げていく形になりました。どの学年も自分たちの学年の特色を生かした素晴らしい合唱を作り上げていました。来年は保護者も入場制限なしに直にステージを見る機会が持てればよいなと思いました。



【トライやる・ウィーク】11/7(月)～11/11(金)

2年生78名が29か所の事業所に分かれ、勤労体験を行いました。まだまだ、コロナ禍で事業所の方も大変な時期ですが、生徒たちを受け入れてくださった事業所の皆様ありがとうございました。普段生徒たちが目にする仕事の表面だけでなく、そのうらで行われている様々な苦労や努力を知り、生徒たちも働くことの大変さを感じるとともに働くことの意義を考えるきっかけとなったようです。



以上が今年度行われた主な学校行事でした。随分と規制も緩和されてきましたが、まだ制限がなくなったわけではありません。早く元の学校生活ができることを願っています。



(小学6年)

どんどまつりの準備をお母さんがしていましたので、私も少しでも手伝いたいと思い、お手伝いをしました。準備をしてくれた人にとっても感謝です。

(小学5年)

竹とんぼとジュースをもらって嬉しかったです。準備してくれた人に感謝です。

(中学2年)

私は、どんどまつりに初めて参加しました。火がたくさんもえて、迫力があり、すごかったです。音がそうぞう以上に大きくて、ビックリしました。灰が飛んでくるか不安でしたが、飛んでこなかったのが、安心しました。あんなに大きかった竹がすごく小さくなって、感動しました。ジュースをもらえて、とてもうれしかったです。コロナかで、できるかどうかわからなかったけど、どんどまつりができてよかったです。とてもたのしかったので、来年も参加したいです。

(中学2年)

どんどまつりの点火に初めて参加させていただきました。初めてのことで少し緊張し、不安もありましたが、自分のつけた火が高く燃えるのを見て、達成感があって、うれしかったです。竹が倒れる瞬間を初めて見て、すごく怖かったです。燃えているときに大きな音がするなど、初めて知ることが多くあり、楽しかったです。現在でもどんどまつりが残っているのは地域の方々のおかげだと思います。だからこの伝統をしっかりと受け継いでいきたいと思いました。

(中学3年)

1月7日に、どんどの竹伐りに参加させていただきました。あいな里山にある立派な竹を伐らせてもらいました。自分で葉っぱが沢山ある竹を伐りました。最初はノコギリの使い方があまりわからず、とても伐るのに苦戦していました。そしたら地域の方たちがとても優しく丁寧に教えてくださり竹を簡単に伐ることができました。僕はいつも地域の人達に感謝しているので、地域の人のお手伝いをできるようにと、竹伐りに参加しました。この経験を忘れずに残りの中学生生活やこれからの高校生活につなげていきたいと思っています。とても貴重な体験ありがとうございました。

(中学3年)

竹伐りに参加させてもらってふだん学べない大変さなどがわかって良かったです。僕は竹伐りなんて初めてしました。そこで僕は地域の人達に感謝を伝えようと思いました。

低学年のときは、どんど祭りに参加していたのですが竹伐りも地域の人達が忙しい中してくれていたと思うと、とても感謝を伝えたいと思いました。とても貴重な体験ができてよかったです。次はもっと地域行事に積極的に参加しようと思います。

(中学2年)

やいているのを見ていると、パンパンという音がして、飛んでいた、鳥たちがバラバラににげるのが、見えました。ホットカルピスをのむ時に炭が入っていたので、できれば、ホールのげんかん口でやってほしいです。新聞をちぎるのがにがてなので、ハサミをできれば、よいしてほしいです。

(中学2年)

私はどんどまつりの火の点火を担当させて頂きました。間近で見る壮大な景色に、改めて初心から頑張ろうという気持ちが湧いてきました。コロナや物価高など、さまざまな課題が出てきていますが、どんな事にも負けず、前へ進んでいきたいです。そして今年は色々なイベントができるのを願います。

(神戸第16団ローバー隊)

昨年未までは厳しい寒さが神戸の街全体を襲っていたのに対し、好天と過ごしやすい気温に恵まれた中で開催されましたひよどり台どんど祭り。本年度は準備作業から参加させていただきました。これまでよりやや低めの高さに設定したこともあり、綺麗に燃え切ったとは言い難いものでしたが、それでも迫力あるどんど焼きを披露することができて一安心しましたし、無事に成功したことを嬉しく思っております。これからも、私たち神戸第16団がひよどり台で活動するにあたって、ひよどり台地域の皆様のご理解ご協力が必要不可欠です。2023年もボーイスカウト神戸第16団を何卒よろしくお願いいたします。

(神戸第16団ローバー隊)

まずは、今回も最後まで大きな事故なく終わることができて良かったと思います。このどんど祭りは、数年前から前日の準備、本番とお手伝いさせていただいていますが、時代が進んでいくなかで日本の伝統文化に関わらせていただけることは、とても貴重な体験であると感じます。もちろん、人の考えも様々で難しい問題もあるとは思いますが、少なくとも私が見てきた限りでは、参加された多くの方々にとって大切な時間であるように感じました。そんな地域行事を、微力ながらお手伝いさせていただきありがとうございます。そしてこの行事が長く継承され、人々に愛される文化であり続ければ何よりだと思いました。



“ふれあいの街 ひよどり台”～地域に根差して～

日新信用金庫 ひよどり台支店 支店長 松井 武司

日新信用金庫 ひよどり台支店の松井でございます。日頃は当金庫をご愛顧いただきありがとうございます。さて、例年、参加させていただいていた夏祭りやハロウィン、歳末フェスタなどの行事については、ここ3年間、コロナ禍の影響により地域のイベントごとが中止になっておりますが、当支店のショーウィンドウには、ひよどり台商店街で実施している地域の皆様が描かれた夏の絵皿の展示、秋には、ハロウィンの飾りつけ、冬にはクリスマスの飾りつけ、そして、新春には、たこちゃん塗り絵の展示を行うなど、ウィズコロナに対応しながら地域の皆様とのふれあいを大切にしていきたいと考えております。

少し前になりますが、2021年には、ひよどり台小学校 生活科学習「町たんけん」では、きちんと挨拶のできる礼儀作法を身につけ、また、タブレットを使いこなし、いろいろと質問も飛び交い積極的に学びたいという姿勢が印象に残りました。また、その時の感謝状もいただき職員一同お役に立ててよかったと思えました。

2022年4月から高校家庭科の授業で「金融教育」が拡充され、世代を問わず金融リテラシーを身につけていく必要がありますが、ここで少し「お金の話」をしたいと思います。

電子マネーが普及しキャッシュレス化が進んでおりますが、世の中に出回るお札は増加しており、「お金はお札で持っていたい」という人が多いようです。ご存

知の方も多いと思いますが、2024年上期中を目途にお札が新しくなります。一万円札は、日本で最初の銀行など約500もの会社づくりに関わった渋沢栄一、五千円札は、女性が高度な教育を受けられるよう女子英学塾（現在の津田塾大学）をつくるなど、女性の地位向上に取り組んだ津田梅子、千円札は、日本で最初の医学研究所をつくった北里柴三郎に代わります。また、新しいお札には3つの特徴があります。1つ目は、新しい偽造防止技術、2つ目は、誰もが使いやすいユニバーサルデザイン、3つ目は、独特な手触り、となっております。何気ない日常のお金についてご家庭で話してみてはいかがでしょうか？

これからも、地域に根差した金融機関として地域社会に貢献できるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



ひよどり台青少協活動報告

令和4年

- 10.15 第2回ひよどり台青少協会議
広報誌 No.56の発行(ひよどり台全戸配布)
- 12.1 クリスマスツリー飾り付け(ひよどり台会館)

令和5年

- 1.7 竹伐り
- 1.9 どんどまつり
早朝より青少協の各団体、PTA、BS等の皆様の協力で準備・実施
- 2.4 第3回ひよどり台青少協会議
広報紙 No.57の発行(ひよどり台全戸配布)



令和4年12月4日に、恒例の「青少年を地域が讃える賞」の受賞式が行われました。

- 交流プラザ
夏休みのラジオ体操お手伝い
.....小学生3名
- 公園整備のお手伝い.....小学生1名
- 南町夏休みラジオ体操のお手伝い
.....中学生11名

が受賞しました。おめでとうございます。

尚、個人情報の観点から個人名を記入するのは避けさせていただきます。何とぞご理解いただけますよう、よろしくお願いいたします。

編集後記

春の行事をお知らせする号です。12月のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきました皆さまにはありがとうございました。紙

面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

寒い日が続きますが、どうぞご自愛ください。

(中学校PTA)